

4

～うちに (1)

While -; before -

- 하는 / 하지 않는 동안에

(正) 在 [V] 时 / 在还没 [V] 之前

✓ チェックしよう

[] に何が入りますか。正しいものに○、正しくないものに×を書きましょう。

来月帰国する。日本にいるうちに []。

- a. 日本のいろいろなところへ行きたい []
- b. とても楽しかった []
- c. 早く国の家族に会いたい []

✎ やってみよう

1 会話を読んで、「～うちに」を使って [] を完成しましょう。

1. A: しまった! この申込書、明日必着だ! もう4時半だし、間に合わない…。

B: 速達なら明日届くよ。郵便局は5時までだから、今から行けば大丈夫!

⇒ Aさんは郵便局が [] 速達を出しに行く。

2. A: 明日、結婚記念日なんだ。だから、朝ごはんを作って妻を驚かせようと思ってるんだ。

B: すてき! いいにおいて目が覚めるなんて、奥さんきっと喜ぶよ。

⇒ Aさんは妻が [] 朝ごはんを作って、妻を驚かせるつもりだ。

3. A: そろそろ4時だね。もう帰ろうか。

B: うん。この辺りは明かりが少ないし、夕方になると、かなり暗くなるからね。

⇒ 2人は [] 帰るつもりだ。

4. A: わあ、おいしそう!

B: さあ、どうぞ召し上がってください。冷めるとおいしくないですから…。

⇒ この料理は [] 食べたほうがいい。

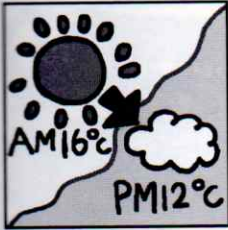
5. A: 映画を見に行く約束はいつだったけ?

B: え? 火曜日だよ。この間も約束を忘れたでしょう。今、手帳に書いて!

⇒ Aさんは [] 映画の予定をメモしておいたほうがいい。

2

ニュース番組で、キャスターの田中さんと天気予報士の木村さんが話しています。絵を見て、「~うちに」を使って会話を完成しましょう。



木村: 明日、土曜日のお天気をお伝えします。こちらをご覧ください。

さい。洗濯をされる方は、午前中、太陽が

[①] どうぞ。

午後からは雲が出て、風も強くなります。

田中: 明日はお花見に行かれる方も多いと思いますが…。

木村: そうですね。お花見も早めの時間、気温が

[②] 行くのがおすすめです。

田中: わかりました。皆さん、午後の風で桜が

[③] ぜひどうぞ。

3

この春、大学を卒業するたけしは、春休みにどこかに旅行に行こうと思っています。母親、兄、カナダに留学中のまもるに相談しました。[]に「~うちに」を使った言葉を、[]に内容に合う言葉を入れて、文を完成しましょう。

母親: どこか外国へ行ってきたらどう? 年を取ると、長い旅行をする時間も体力もなくなるから、いい機会だと思うわ。

兄: 旅行、いいね。旅行会社で学生割引があるツアーを見たよ。社会人になったら使えないから、急いだほうがいいよ!

まもる: カナダにおいてよ。4月中旬までスキーができるよ。雪が溶ける前において!

4月から社会人になる。明日から学生最後の春休みだ。1か月以上あるので、海外旅行をしようと思っている。母も [①] [②]

ほうがいいと言っていた。兄が旅行会社の「学生割引」を教えてくれた。

[③] これを使って [④]]ば、安い。

これを使えるのも卒業までだ。行き先をまもるに相談したら、カナダにおいてと言ってくれた。僕はスキーも好きなので、行き先はカナダに決めた。まもるが住んでいるから安心

だ。雪が [⑤]] [⑥]]つもりだ。

急いで計画しよう。

5

~うちに (2)

While -

- 하는 / 하지 않는 사이에

(正) 在 [V] 时 / 在还没 [V] 之前



チェックしよう

次の文と同じ意味になるのはどれですか。正しいものに○、正しくないものに×を書きましょう。

その小説を読んでいるうちに涙が出てきた。

- a. その小説を読んだあとで、涙が出てきた。 []
- b. その小説を読んでいる間に、涙が出てきた。 []
- c. その小説を読んでいる途中で、涙が出てきた。 []



やってみよう

1 「~うちに」を使って、会話を完成しましょう。

1. 子ども：いただきます。

母親：お肉の味、どう？ 実は、焼いてるときに隣の田中さんが来て、玄関でちょっと [] 焦げちゃったの。

黒いところは取ったんだけど。

子ども：味は大丈夫だけど…、もう、お母さんたちの話はいつも長いんだから！

2. 娘：あなたを忘れない～♪ 男と女～♪

母親の友達：えっ？ そんな昔の歌、どこで覚えたの？ 幼稚園？

母親：違うのよ。その歌、私が好きでよくCDをかけてたの。娘も何度も一緒に [] 覚えたい。

3. トム：先生、お元気ですか。すっかりごぶさたしてしまって…。

先生：あら、トムさん！ 懐かしい。トムさんが卒業して、もうずいぶん経ちますね。

トム：ええ。用事で大学の近くまで来たものですから、ごあいさつにと思ひまして。

先生：そうですか。トムさん、しばらく []

日本語が上手になりましたね！

2 絵をヒントにして、文を完成しましょう。【 】に「～うちに」を使った言葉を、【 】に内容に合う言葉を入れてください。

ゆき：大変だ！ 犬のポチがいなくなりました。今日、散歩の途中でスーパーに寄った。ポチを店の外で待たせておいたのだが、私が店で【①】
【②】のだ。どうしよう？!



たけし：公園で友達と遊んでいたら、小犬がやって来たんだ。すっごくかわかったよ！ でも、一緒に
【③】
【④】んだ。4時半までに塾に行かなきゃいけないから、僕は帰ったんだ。



さち：花に水をやっていたら、庭の隅で犬が寝ていたんです。かわいいのでそのままにしていたんですが、座って寝ている姿を【⑤】
雨が【⑥】きたんです。犬は起きて、どこかへ走っていきました。



リー：コンビニを出ると、雨が降っていた。パンを食べながら、雨がやむのを待っていた。ふと横を見ると、犬が僕のパンを見ていた。しかたなくパンを分けてやった。犬と並んでパンを【⑦】雨が
【⑧】ので、僕は家に帰った。



ポチ：スーパーの前でご主人を待っていたときのことだ。つながっているひもが邪魔で【⑨】
【⑩】。ひもがないのがうれしくて、走っていたら知らない場所にいた。楽しかったけど、やっぱりご主人がいる家が一番だ。ただいま！

ゆき：朝起きると、庭から鳴き声が聞こえた。ポチだった。夜遅くまでポチを待っていたけど、いつの間にか寝ていたようで、ポチは、私が気が【⑪】
【⑫】ようだ。ポチったら、いったい、どこにいたんだろう？

6

～たびに

Every time
- 할 때마다
(每) 当

✓ チェックしよう

[] に何が入りますか。正しいものに○、正しくないものに×を書きましょう。

姉は、ケーキ屋の前を通るたびに []。

a. つい中に入ってしまうらしい []

b. 今年のクリスマスケーキの予約をした []

c. 「おいしそうだなあ」と言う []

✎ やってみよう

1 会話を読んで、「～たびに」を使って [] を完成しましょう。

1. A: わあ、懐かしい映画! これ、学生の頃、一緒に見に行っちゃったよね。

B: うん。この映画、ときどきテレビで放送されるけど、いつもあの頃を思い出すよ。

⇒ Bさんは、この [] 学生時代を思い出す。

2. リー: 課長、かばんにずいぶんたくさんキーホルダーをつけているんですね。

課長: うん。全部子どもの旅行のおみやげなんだ。これは京都、これはアメリカ…。

⇒ 課長の子どもの [] キーホルダーを買ってくる。

3. 田中: 佐藤さん、「ドンドン商事」の木村さんって、会ったことある?

佐藤: ええ、ありますよ。

田中: どんな人? 私、電話の声しか知らないんだけど、声が私の初恋の人にそっくりなの。毎回、その人の顔が浮かんじゃって…。

⇒ 田中さんは [] 初恋の人の顔を思い浮かべる。

4. サラ：日本人が言う「今度食事でも」って、やっぱりただのあいさつなんですか。

鈴木：うーん…、場合によると思うけど…。どうかしたの？

サラ：名古屋支店の佐藤さんがいつも、「今度ぜひお食事しましょう」って言うんですけど、一度も行ったことがないんです。

鈴木：そう。日本人でも難しいんだよね、そういうの…。

⇒ 佐藤さんは [] 「今度食事しましょう」と言う。

② 今年の目標について話しています。絵を見て、文を完成しましょう。[]に「～たびに」を使った言葉を、[]に内容に合う言葉を入れてください。

1.



25歳 女性

私の目標は貯金です。去年も同じ目標を立てたんですが、だめでした。駅前にデパートがありますよね。いつも、ちょっと見るだけ、と思うんですが、[①] 新し [②] んですが。でも、もうやめます！

2.



10歳 男子

サッカーの試合で勝ちたいです。うちのお母さんは、[①] [②] んですが、まだ1回も勝ったことがないんです。今年こそ、勝ったところを見せたいです。

3.



40歳 女性

今年は環境を守るために、「家族でエコ」をがんばりたいと思います。例えば部屋を [①] [②] とか、小さなことからでも、少しずつ子どもに覚えさせたいと思います。

4.



80歳 男性

「目標」とは少し違いますが、平和な世の中になるといいと思います。去年はいろいろな事件が起こって、[①] [②] 気持ちになりました。今年はずっと明るい年になりますように。